

11/24
赤旗

野党共闘で新しい政治に

名古屋・天白区

名古屋市天白区の植田公園で22日、「STOP戦争法・天白天

集会&パレード」が開かれ、110人の区民が参加しました。弁護士の九条の会、平和団体の人たちがつくる「やめて戦争法 天白の会」の主催。集会で参加者がリレートーク。自営業者の男性は「愛知県は自衛隊の武器をつくる軍需工場が多い。商売仲間には軍需工場の下請けで部品を作っている所



戦争法廃止を訴えパレードする人たち 22日、名古屋市天白区

もある。嫌だが生活のためやっていると言う。商売で戦争に加担したくない。青年(31)は「パリの同時テロの報復でフランス軍がISへの攻撃を強めている。やられたら、やりかえす、では武力の連鎖が続くだけ。日本は絶対によってほならない。一日も早く戦争法廃止を」と訴えました。

日本共産党の田口一登市議、民主党の近藤昭一衆院議員秘書がはいさつし、民主党の水谷満信県議がメッセージを寄せました。

参加者は「野党は共闘して新しい政治を！安保法制廃止に声をあげよう！」のアピールを採択。手作りの「戦争法やめて」「野党は共闘」と書いたプラカードを掲げパレードしました。

つえをつきながら歩いていた女性(84)は「名古屋空襲など戦争体験者として黙ってられない。若者やママに負けないようがんばる」と話しました。